

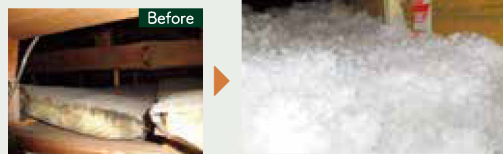
W様邸の断熱リノベ

壁断熱



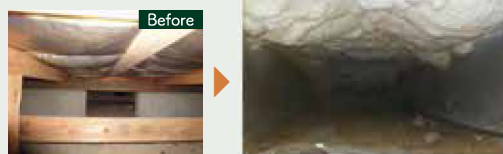
当初厚さ5cmだった断熱材はさらに痩せ、湿気で落ちた部分もあったため交換。厚さ10cmのグラスウール16Kを壁内にびっしりと充填し、気密シートで覆う。サッシも交換し、サッシまわりやコンセント部分には気密テープを使うことで、高い気密性を確保。

天井断熱



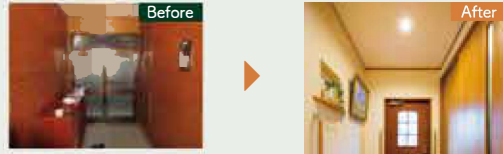
建築当時の断熱材は撤去し、新しくグラスウール断熱材をブローイングで充填。敷き詰めた厚さは20cm以上で、断熱性能は格段に向上。

床下断熱



床根太の上に敷かれていた断熱材は、やはり経年により湿気等でたわんでいた。新たに、湿気にも強い発泡ウレタンを床下から吹付け、断熱性ととも気密性も確保。

玄関まわり



玄関の土間を広げてシューズクロークを設け、いつでも整理された玄関に。従来の下駄箱のスペースに、腰かけて靴の脱ぎ履きができるベンチを造作。さらに手すりも配置し、誰にでも優しい玄関まわりに。

HOKUSHU 住まいから 健康を考える

第2回

お母様との同居にあたり、何よりも「暖かい家」を希望されたW様。築26年のご実家は、冬ともなれば朝はつま先立ちで歩いたり、吐く息が白くなったりするほどの寒さだったのが、北洲リフォームの断熱改修により、真冬でも15℃を切ることもない暖かい家へと大変貌を遂げました。

そしてこのリフォームは、思わぬ健康効果ももたらしました。「母親のためではありましたが、将来的には私たちが夫婦の老後への備えにもなったわけです」と話すW様のお住まいは、体にも心にも健康的な空間へと生まれ変わっていました。

炬燵に入りっぱなしから 一転して、活動的な生活に

こうしてW様邸に、北洲が40年以上にわたり培ってきた断熱技術と耐震補強が施される運びになりました。さらにW様待望のヒートポンプ式床暖房も採用され、冬の朝には吐く息が白くなく、寒い家から、いつでもどこでも「暖かい家」へと大変身。「家の温度は真冬でも15℃を切ることはないですよ」とにこやかに話されます。リフォーム前は掘り炬燵に入りっぱなしだったお母様も、家中を活発に歩き回るよう

になったそうです。冬の朝のひと仕事だった結露拭きも不要になり、車の騒音も聞こえなくなったと、ご夫妻は笑みを浮かべます。

気にかかっていたリフォーム後のお母様の反応はというと、「外観が昔のままだったので安心したのでしよう、内部の居心地の良さもすごく喜んでくれたのが本当に良かったです」とのこと。

ご夫妻の希望の空間も実現 アレルギー症状も沈静化

1階の2間続きの和室の東南側はリビングに、台所もすっきり

とした対面型を採用し、明るく広々としたダイニングキッチンに生まれ変わりました。

「母親のためのリフォームは、そのまま自分たちの新たな住まいづくりにもなりました」とW様。リビング入口の壁はご主人が趣味で撮られた鉄道写真のミニフォトギャラリーになるなど、W様ご夫妻のこれからの豊かな暮らしへの工夫が随所に見られます。お母様が1人の時でも危なくないようにと採用したオール電化



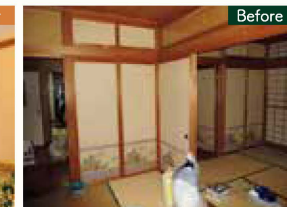
の工夫が随所に
見られます。お
母様が1人の時
でも危なくない
ようにと採用し
たオール電化

も、「IHを使った料理は温度調整もしてくれて掃除も楽なので、快適です」と話す奥様。ご主人からは「料理がおいしくなって、体脂肪が心配です」と楽しい合いの手が入ります。

「住んでもう4年になります。が、改めてびっくりしたのは、以前から悩まされていたアレルギー症状が治まり全く耳鼻科に行かなくなったこと。姉もこの家に泊まるとくしゃみが出ないと言っているんですよ」。高い断熱・気密性と計画換気のおかげで健康へのリスクがさらに減ったことに、満足そうなお母様のW様でした。



2間続きの和室をフローリングにして、東南側はリビングに。窓をペアガラスにしたことで、断熱性に加え遮音性も格段に向上。窓の外が4車線の大通りとは思えないほどの静けさだ



高年齢のお母様のために
住み慣れた家を生かしたい

光を採り込むガラス窓のついた玄関ドアを開けると、北洲らしい自然の木のぬくもりが優しく出

迎えてくれます。ドアの横に設けられた手すりやベンチ、そして床との緩やかな段差にバリアフリーの細やかな配慮がうかがえるW様邸。リフォームされたのは4年前のことだそうです。

お父様が亡くなられ、それまで社宅住まいだったW様ご夫妻は、80歳を超えて一人暮らしになったお母様との実家での同居に向けて動き出します。「新築も考えましたが、長年住み慣れた家を取り壊すことで、高齢の母親をがっかりさせることはしたくなかったんです」とご主人は話します。

リフォームで 高断熱の暖かい家へ

「同居にあたり、新しい住まいは暖かい家にしたかったのですが、リフォームでは無理だろうと思っていたんです」。悩んでいた時、ご近所で開催される北洲のリフォーム完成見学会のチラシが



明るく広々としたダイニングキッチンは、お料理しながらの会話も弾む。すっきりとした空間の中で、白壁に一点だけ飾られた額が趣を添える

入り、早速見学へ。「外観は変わらないのに、中に入るとびっくりしました。リフォームでこんなに変わるなんて」と奥様も当時を振り返ります。

「営業担当の方に質問したところ、リフォームでも高断熱の家に行けると聞いて、それなら父親がこだわって建てた家を生かせると思えました。リフォームでも、こだわれば新築の7割ほどの費用がかかると聞きましたが、暖かい家に変身できるならと、踏み切りました」

住まいの新築・リフォームは北洲へ。



北洲ハウジング 仙台支店

〒981-3341 富谷市成田9丁目2-2
☎022-348-3451



北洲ハウジング 仙台南支店

〒981-1106 仙台市太白区柳生1丁目3-1
☎022-241-8951



北洲リフォーム
仙台中央ショールーム【the-CONCEPT】

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目4-8
510ビル2階 ☎022-281-9655



北洲リフォーム 仙台支店

〒981-3212 仙台市泉区長命ヶ丘3丁目32-5
☎022-342-5810

HOKUSHU

<https://www.hokushu.net>